

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
キャリアデザイン1											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	鍵 麻由			実務 経験	有	職種	ビジネスマナー講師				
授業概要											
1. 個人ワーク、グループワーク、フィードバックの流れで進み、主体的に課題に取り組む姿勢、周囲との協働で成果を出す姿勢を習得します。 2. グループディスカッションで他者の意見を理解し、自分の意見を相手に伝えることを繰り返すことで、表現力やコミュニケーション力を培います。 3. ビジネスマナーの基本を、ロールプレイングで「わかる」から「できる」まで身につけます。											
到達目標											
1. 周りの人と良い人間関係を築くために必要な立ち居振る舞い・言葉遣いを実践する。 2. 当たり前のことを当たり前にできる、自ら目標を持ち考えながら責任ある行動ができるように、社会人基礎力ワークをとおして、主体性・協働性などのヒューマンスキル（人間力）を育成する。											
授業方法											
ビジネス能力検定ジョブパス3級合格を目指す。仕事の基本となる8つの意識、コミュニケーションとビジネスマナーの基本を、ロールプレイングやグループワークにより体験的に学ぶことで「わかる」から「できる」、さらには「身につく」ように習得する。ビジネス文書、電話など実践的な技能も習得できるようにする。											
成績評価方法											
試験・課題 50% 課題毎に提出。定期試験により評価 成果発表 30% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 20% 授業態度（取り組み姿勢・挨拶・返事など）によって評価											
履修上の注意											
ビジネス能力検定試験を必ず受験する 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
『ビジネス能力検定ジョブパス3級 公式テキスト』、配付レジュメ											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：後期ビジネストレーニングで習得する項目、ビジネス能力検定、マナーの五原則を理解する										
第2回	検定対策1：キャリアと仕事へのアプローチ、指示の受け方、報告・連絡・相談について理解する										
第3回	検定対策2：話し方と聞き方のポイント、来客応対と訪問のマナー、会社関係でのつき合いを理解する										
第4回	検定対策3：仕事への取り組み方、電話対応の基本と応用を理解する										
第5回	検定対策4：ビジネス文書・ビジネスメールの基本、統計・データの読み方・まとめ方を理解する										
第6回	検定対策5：情報収集とメディアの活用、経済の基本構造と変化について理解する										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
キャリアデザイン1	
第7回	検定対策6：過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する
第8回	検定対策7：過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する
第9回	コミュニケーション1：ノンバーバル&バーバルコミュニケーション力を磨く
第10回	コミュニケーション2：文章コミュニケーション（ロジカルライティング）力を磨く
第11回	社会人基礎力1 前に踏み出す力①：主体性 なぜ主体性が必要なのかを理解し、自ら率先して物事に取り組む力を養う
第12回	社会人基礎力2 前に踏み出す力②：働きかけ力・実行力 情報を共有するネットワークを作る
第13回	社会人基礎力3 チームで働く力：発信力・傾聴力・柔軟性 仕事を円滑にするコミュニケーションを身に付ける
第14回	コミュニケーション3：グループディスカッション力を磨く
第15回	後期の総復習：前期の総復習、定期試験を通じてコミュニケーション力とビジネスマナーの基本の定着を図る